

災害派遣職員レポート

No.19 H23.5.26

陸前高田で活動している、えびな南高齢者施設・新庄職員からの報告です

15時半に陸前高田市立第一中学校へ到着しました。中学校は高台にあるためか、とてもきれいな状態ですが、中学校に到着する前に通った道路沿いは、今もひしゃげた車や瓦礫の山々がありました。

全社協の吉村さんより、「これでも以前より片付いてきたんですよ」と言葉があり、今でも凄まじい光景であるのに、地震があった直後はどれほど凄い光景だったんだろうなと思うと、身体が震えました。また、あまりにも想像を絶する光景であったので、自然のなせる力をあらためて思い知りました。

避難所にいらっしゃる高齢者やボランティアスタッフは皆さんとてもいい方達です。自己紹介で皆さんと言葉を交わしたときに、これから楽しく活動していけそうだ、という手応えを感じました。これから段々とひとりひとりの名前を覚え、持ち前の明るさで積極的にコミュニケーションを図っていきたいと思っています。(ちなみに高齢者の避難所であり、今回の活動拠点となるのは視聴覚室です。一般の方は体育館で過ごされているそうです)

また、中心会メンバーはリーダーのお仕事があります。毎日9時と16時にボランティアスタッフミーティングを行い、16時30分からはグループの代表として全体ミーティングに参加します。今日はえびな北の渡辺さんと一緒に16時と16時30分からのミーティングに参加しました。また、今日は19時から避難所の運営会議もあったので、そちらにも参加してきました。

今日はこの後、1時半から9時半まで夜勤に入ります。一緒について下さるボランティアスタッフに色々教えてもらいつつ、避難されている方の状況がまとまっているノートを読んで情報収集に励みたいと思っています。

あと、自分の生活に密着した小ネタなどもこれから発信していきたいと思っています。ちなみに今日わかったことは、陸前高田では電池式の充電器は不要だということです。ここではコンセントで充電を行うことができるので、今後派遣で陸前高田へ行かれる方はACアダプタのみの持参で大丈夫です。あと、食事は3食賄いで出るので心配はありません。布団も、寝袋ではなく、マットレスと掛け布団・毛布が用意されています。思っていたよりも快適に過ごせそうです。

理事長より

元気そうですね。

日頃所属する組織の異なる混成部隊では、いつも以上に正確な(5W2H)コミュニケーション(情報伝達、情報取得)が求められます。さらに中心会の職員は現地ではリーダー役を任されることが多いようですから、一緒に活動するメンバーに的確な指示、伝達が求められます。